

輝け！清流魂

生徒会便り
第2号
H26.7.17

歴史に名を刻め！

僕はサッカー部に所属して中体連に向けて日々の部活に力を注いできました。部員は二十人で、鹿北中の中では一番人数が多い部です。しかし、サッカー部は創設以来まだ、優勝することができていません。鹿北中学校に優勝旗を持つてかえるためにも練習では試合を想定した動きなどの声かけをしました。



大会当日では、他のチームに勝つことはもちろん、自分たちの持てる力をすべて出し切れることを目標に頑張りました。結果は、一回戦は鹿本中に2対1で勝ちましたが、準決勝では山鹿中に8対0で負けてしまいました。しかし、新たな伝統を刻みこめるよう最後まであきらめず全力でプレーしました。

(三年 中島 駿)

汗流し之働いた体験学習

僕は、総合的な学習の時間に、「小山製茶」へ行きました。一日目、小山さんにお茶の工場見学をさせてもらいました。その工場は、とても大きくて、たくさん機械が置いてありました。しかも、一つ一つの機械が非常に作動しているかをコンピュータで管理されていました。この工場見学

で貴重な体験ができました。二日目は、実際にお茶工場で作業させてもらいました。僕は、一定の間が経ったら、その機械にお茶の葉を入れる作業をしました。そこは、とてもむし暑く、きつい作業場でした。だけど、作業が終わった後の達成感がとても大きかったです。

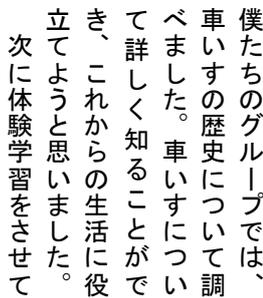
歴史をひもとく総合的な学習の時間

今年の一年生の総合的な学習の時間のテーマは、「鹿北から学ぶ」です。小学校と中学校では、どのように内容が発展するか楽しみで、初めての総合的な学習の時間を迎えました。聞き取り学習では、藤本製茶の藤本さんや、石

橋の歴史を調べておられる森山さんから話を聞きました。鹿北町の農産物や、歴史についての話を一人一人がメモをとりながら、興味深々な表情で聞いていたのを覚えています。これからは鹿北町の事を班ごとに調べていく予定です。鹿北町を自信を持って紹介できるようにがんばります。



（一年 中村 流星）
三年生の総合的な学習の時間では、九月の福祉体験学習に向けて福祉について調べています。最初に、福祉についてどんなことを調べたいかを個人で決めました。そして、同じテーマごとにグループを作りました。僕たちのグループでは、車いすの歴史について調べました。車いすについて詳しく知ることができ、これからの生活に役立てようと思いました。次に体験学習をさせて



みんなが住みよい鹿北町をつくらう

す。この二日間、いい体験ができたとおもいます。（二年 石川 不動）僕は総合的な学習の時間に「鹿本森林組合」へ行きました。そこでは、一日目に木の苗植えをやらしました。鍬で土を耕さなければならなくて、その土がとても固くて大変でした。一時間半ほど頑張りましたが、五本しか植えることができませんでした。しかし、実際に毎日働いている方たち

は、一日に三千本ぐらい植えられるのです。すごいと思います。二日目は、木を切る作業をしました。木を切るにはチェーンソーを使うので安全に注意してやらなくてはならなかったのですが、いろいろな道具を見せてもらいました。実際に切ってみるととても大変でみんな「きつい」などと言っていました。達成感もあり、働くことの喜びを知りました。



とても大変でしたがいい体験ができてよかったです。（二年 松房 将矢）



いた。だく事業所ごとにかかれて、その事業所について調べました。場所や仕事内容を確認でき、福祉体験でのイメージがしやすくなりました。今は、事業所にアポイントをとって、事前打ち合わせに備えているところです。九月の福祉体験が楽しみです。（三年 生原 遼太）